

省エネ住宅シンポジウム

これからの 札幌の住まい を考える

 参加には
お申し込みが必要です

参加無料

 ご来場の方に
プレゼント進呈

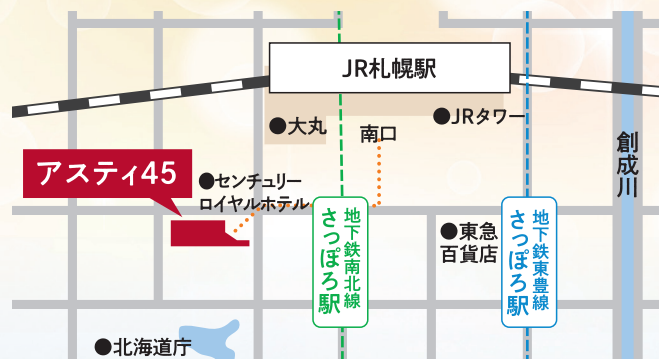

今治タオルハンカチ

札幌市オリジナル
タンブラー
日時 2023年12月16日(土)
13:00~15:00

会場 アスティホール
札幌市中央区北4条西5丁目1アスティ45 4F
<https://venues.theatre-workshop.co.jp/asty-hall>

JR札幌駅南口出口より徒歩5分

地下鉄さっぽろ駅より徒歩3分



札幌市では、本州と比べ断熱・気密性能の高い住宅が浸透している一方、なおも冬季の暖房によるエネルギー使用量が多く、本州と比べ3倍程度であるという課題があります。

ゼロカーボンシティの実現に向けては、より高い性能の住宅が求められるとともに、広く普及している灯油式の暖房・給湯機器を、CO2排出量の比較的小さい電気・ガス式の機器へ転換する「熱源転換」が有効な手段となります。

積雪寒冷地の課題を考えるとともに、暖房・給湯機器などの住宅設備も含めた住宅全体における、札幌市におけるあるべき住まいについて考えるシンポジウムを開催します。

対象: 札幌及びその近郊の市民、工務店等の住宅関係者など プログラムの内容は、裏面をご覧ください。

参加お申込方法

 札幌市ホームページから
お申し込みください。

 下記URLか、右の二次元コードより
ホームページをご覧ください。

<https://www.city.sapporo.jp/kankyo/sdgs/event/231216seminar/index.html>

申込期間:2023年12月14日(木)まで

札幌市 省エネ住宅シンポジウム

検索


 私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を
支援しています。

●主催:札幌市、独立行政法人住宅金融支援機構

 3 すべての人に
健康と福祉を

 7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに

 9 産業と技術革新の
形質をつくる

 11 住み続けられる
まちづくりを

 12 つくる責任
つかう責任

 13 気候変動に
具体的な対策を

 15 陸の豊かさを
まもろう

 さっぽろ市
02-J02-23-2237
RS-2-1401

省エネ住宅シンポジウム

これからの札幌の住まいを考える

プログラム

- 12:30 受付開始
- 13:00 開会・主催者挨拶
- 13:10 [基調講演]
「気候危機の現状と、家計と環境に優しい暮らし方とは」
(一社)地球温暖化防止全国ネット
中垣 藍子氏
- 13:50 (休憩)
- 14:00 パネルディスカッション
～これからの快適で暮らしやすい住まいを考える～
- パネラー
- (一社)地球温暖化防止全国ネット
中垣 藍子氏
- (公財)北海道環境財団 補助事業部長(統括)
梶川 浩二氏
- 札幌市都市局市街地整備部住宅課住宅企画係
一條 隼人
- 札幌市環境局環境都市推進部環境政策課推進係長
富士本 雄大
- (独)住宅金融支援機構 北海道支店 副支店長
佐藤 純也
- コーディネーター
- 札幌市環境局環境都市推進部環境政策課環境政策担当係長
佐竹 輝洋
- 15:00 閉会

講演者プロフィール



一般社団法人地球温暖化防止全国ネット
家庭エコ診断グループ

中垣 藍子氏

家庭の住まいや住まい方に応じて、オーダーメイドの省エネや脱炭素の取り組みについてアドバイスを実施する環境省「家庭エコ診断制度」。その立ち上げ当初から事業に関わり、現在は、診断実施団体や「うちエコ診断士」の支援の他、診断制度の普及広報を行う。また、家庭部門の省エネ実態、脱炭素に関するテキストの執筆や家庭の脱炭素の取り組みに関する講師を実施。他にも全国地球温暖化防止活動推進センター(JCCCA)ホームページの図表等の作成や国際会議に関する最新情報の収集、発信を行う。

展示

会場後方にて、札幌市等の
取り組みを紹介する
パネル展示を行います。

お問い合わせ

●札幌市環境局環境政策課・都市局住宅課
〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目
TEL 011-211-2877 または TEL 011-211-2807
[開庁時間] 8:45～17:15(平日のみ)

●住宅金融支援機構北海道支店
060-0003 北海道札幌市中央区北3条西4丁目1番地4
D-LIFEPLACE札幌 11階
TEL 011-261-8306 <http://www.jhf.go.jp/>
[営業時間] 9:00～17:00(平日のみ)